

大学・ベンチャー企業・既存製薬企業のあるべき連携モデル

日本の製薬企業には、創薬ベンチャー企業・バイオ製薬企業との新たな連携モデルが求められている



* Venture Business, ベンチャー企業の略

出典: 東大院薬PBI

官民対話について

1. 趣旨

我が国における医薬品分野のイノベーション創出と産業の国際競争力強化に係る諸施策の方向性について、産官学のトップが認識を共有することを目的として、厚生労働大臣主催により、省庁横断的な産官学による対話を行うもの。

2. 構成

製薬業界

森田 清 (第一三共株式会社社長、日本製薬団体連合会会長)
 青木 初夫 (アステラス製薬株式会社共同会長、日本製薬工業協会会長)
 長谷川 閑史 (武田薬品工業株式会社社長、日本製薬工業協会副会長)
 庄田 隆 (第一三共株式会社社長、日本製薬工業協会副会長)
 内藤 晴夫 (エーザイ株式会社社長、日本製薬工業協会副会長)
 永山 治 (中外製薬株式会社社長、日本製薬工業協会前会長・現常任理事)
 平手 晴彦 (万有製薬株式会社社長、米国研究製薬工業協会在日執行委員会委員長)
 マーク・デュノワイエ (グラクソ・スミスクライン株式会社社長、欧州製薬団体連合会会長)

(平成19年4月26日現在)

行政庁

伊吹 文明 文部科学大臣、関係局長等
 柳澤 伯夫 厚生労働大臣、関係局長等
 甘利 明 経済産業大臣、関係局長等

教育・研究機関

廣橋 説雄 国立がんセンター総長
 北村 惣一郎 国立循環器病センター総長
 大橋 俊夫 信州大学大学院医学研究科長／医学部長
 成宮 周 京都大学大学院医学研究科長／医学部長

3. WGを設置

医薬品・医療機器分野内での重点研究開発領域、ベンチャー企業の育成策、臨床研究・治験環境の整備をテーマとして意見の調整等を行う、関係省、研究機関及び産業界による連携組織を官民対話の下に設置。